

PRESS RELEASE

報道関係者各位

ウガンダから来日中のエイズ孤児もスピーカーとして震災支援

配信日:

2011年4月14日(水)

エイズ孤児支援 NGO・PLAS

世界エイズ孤児デーキャンペーン 2011

5/7 チャリティーパーティーを開催します！

エイズ孤児支援 NGO・PLAS(代表:門田)は、5月7日の世界エイズ孤児デーに合わせて、「世界エイズ孤児デーキャンペーン 2011 こどもたちのえがおに未来を。」(<http://www.plas-aids.org/waod/2011/>)を約2ヶ月間にわたり開催いたします。

今回、取材を特にお願いしたいイベントはこちらです。

■世界エイズ孤児デー チャリティーパーティー■

5月7日は世界エイズ孤児デーです。プラスではこの日に合わせて盛大にチャリティーパーティーを開催します。様々な分野から来場する参加者たちと、エイズ孤児が置かれた現状だけでなく、子どもたちが抱く夢や希望を共有し、「いま私たちにできること」を考えていきます。

当日は、代表・門田からのスピーチに加え、ウガンダから日本に留学中のエイズ孤児や、フォトジャーナリスト安田菜津紀さんがゲストスピーカーとして来場します。豪華賞品が当たるチャリティーラッフルも開催しますので、お見逃しなく！

■日時:5月7日(土) 18:00-20:00 (開場 17:30)

■場所:LA COLLEZIONE

東京都港区南青山 6-1-3 南青山コレツツィオーネ 3F

(東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線[表参道駅]より徒歩4分)

■定員:120名

■参加費:4,000円

※参加費のうち、1000円がエイズ孤児支援に、また、500円が東北地方太平洋沖地震により被災した子どもたちの支援に充てられます。

※軽食・お飲み物をご用意しています。

※チャリティーラッフル券1枚が含まれています。



【プログラム内容】

17:30 開場

18:00 開演・代表門田瑠衣子よりご挨拶

18:15 スペシャルゲストによるスピーチ

(ウガンダから留学中のエイズ孤児・ロニーさん、フォトジャーナリスト・安田菜津紀さん)

18:30 乾杯・交流タイム

19:15 チャリティラッフル大会

19:50 閉会のご挨拶

ゲスト:



●安田菜津紀さん (フォトジャーナリスト・studio AFTERMODE 所属)

studio AFTERMODE 所属。フォトジャーナリスト。

2003年8月、「国境なき子どもたち」の友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたち取材。2006年、写真と出会ったことを機に、カンボジアを中心に各地の取材を始める。現在、東南アジアの貧困問題や、中東の難民問題などを中心に取材を進める。2008年7月、青年版国民栄誉賞「人間力大賞」会頭特別賞を受賞。2009年、日本ドキュメンタリー写真ユースコンテスト大賞受賞。上智大学卒。



●ルベガ・ロナルドさん (早稲田大学政治経済学部3年生)

1988年ウガンダ共和国生まれ。

12歳の時にエイズによって両親を失った。あしなが育英会の支援を受け、日本へ留学。日本で、エイズやエイズ孤児の現状を伝えている。



●門田瑠衣子 (エイズ孤児支援 NGO・PLAS 代表理事)

1981年熊本県生まれ。2006年、明治学院大学大学院国際学修士課程修了。

2005年、在学中にケニア共和国でのボランティア活動に参加。

それをきっかけに、2005年にエイズ孤児支援NGO・PLASの立ち上げに携わり、同団体事務局長を経て、現在代表理事を務める。

■世界エイズ孤児デーキャンペーン 2011 について■

日本では 2007 年に当会プラスが初めて行い、今年で 5 年目を迎えるキャンペーンです。本年のキャンペーンのコンセプトは「ありのままのエイズ孤児を写真を通して知ってもらう」ことです。キャンペーンで上がった収益は現地でのエイズ孤児支援事業に加えて、東日本大震災により被災した子どもたちの支援にあてられます。本年の実施コンテンツは以下のようになっております。

- ①フォトジャーナリスト・安田菜津紀さん写真展およびイベントの開催
- ②5/7 世界エイズ孤児デーにチャリティーパーティーを開催
- ③著名人によるチャリティーオークション 他多数

■世界エイズ孤児デーとは■

2002年5月7日、「国連子ども特別総会」にてエイズ孤児の支援を訴える請願書と、約200万人の署名が提出されました。これを受け、5月7日が「世界エイズ孤児デー」と国際的に制定されました。

* エイズ孤児とは…両親もしくは片親を HIV/AIDS によって亡くした18才未満の子どもを指します。現在世界に 1660 万人以上いるとされ、この数は東京都の人口より多く、14秒に1人の割合で増え続けているといわれています。

■プラスとは■

プラスは、2005 年 12 月日本初のエイズ孤児に特化した NGO として設立されました。エイズ孤児の現状改善を目指して、ウガンダ共和国、ケニア共和国で現地団体とともに、学校建設や農業事業、母子感染予防事業やエイズ啓発事業を行っています。本キャンペーンは、2007 年より日本で唯一のエイズ孤児問題啓発キャンペーンとしてプラスが主催してきました。国際的に展開される世界エイズ孤児デーのネットワークにも公式にパートナーとして加盟しています。

■本件に関するお問い合わせ■

エイズ孤児支援 NGO・PLAS 担当:小島 美緒(こじま みお)

TEL: :050-3627-0271(事務局/小島宛て) MAIL: kojima@plas-aids.org(小島)

ADDRESS: 〒141-0021 品川区上大崎 3-14-58 クリエイト目黒 2A /HP: <http://www.plas-aids.org/>